

農林水産・食品分野の公募情報（2024年12月10日）

12月3日以降の新規の情報を赤字で示しています。

【研究開発関連】

■省庁等

- ・林野庁：「林業・木材産業国際競争力強化総合対策のうち木材製品の消費拡大対策（JAS 構造材実証支援事業及びCLT 建築実証支援事業）、林業・木材産業の生産基盤強化（原木・製品運搬効率化体制構築事業）及び花粉の少ない森林への転換促進緊急総合対策のうちスギ材の需要拡大対策（花粉症対策木材利用促進事業及び花粉症対策木材の活用に向けた技術開発事業）」

https://www.rinya.maff.go.jp/j/supply/hojyo/R06koubo_3/06mhk0505.html

分野等：

これまで木材利用が低位であった非住宅分野を中心とする建築物の木造化に向けて、

- ・ JAS の格付実績の低い構造材（製材又はCLT（直交集成板）等）の消費拡大に向けた普及・実証の取組や供給体制構築
- ・ CLT 建築物の設計・建築等の実証、CLT 等木質建築部材の技術開発・普及及び品質・性能の確かな製品の性能検証の取組

に対し支援する。

また、木材の安定的な供給に向けて、

- ・ 川上・川中事業者等による木材の物流効率化に向けた体制構築の取組

に対し支援する。

さらに、花粉症対策として行うスギ材の需要拡大に向けて、

- ・ 住宅分野におけるスギ JAS 構造材等の利用促進
- ・ スギ材の利用拡大に向けた技術開発

に対し支援する。

公募期間：2024年12月9日～23日

- ・林野庁：「林業・木材産業国際競争力強化総合対策のうち木材製品等の輸出支援対策のうち輸出先国のニーズに合わせた木材製品の開発支援事業」

https://www.rinya.maff.go.jp/j/supply/hojyo/R06koubo_3/06mhk0506.html

分野等：付加価値の高い木材製品の輸出拡大のため、輸出先国のニーズや規格・基準に対応した製品・技術開発や性能検証を行う取組に対して支援する。

公募期間：2024年12月9日～23日

- ・JST：「2024（令和6）年度 研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラム（A-STEP）実装支援（返済型）」

<https://www.jst.go.jp/a-step/koubo/hensai.html>

分野等：大学等の研究成果の社会実装を目指す、スタートアップ等による実用化開発を、開発費貸付で支援する。出資（エクイティ）と異なり、株式を発行せずに調達可能な資金（デット）として利用できる。

公募期間：2024年4月1日～2025年3月31日（審査は随時実施）

- ・JST：「令和6年度ムーンショット型研究開発事業 日本 JST-アメリカ NSF-オーストラリア CSIRO-インド ICAR 日米豪印4カ国共同研究 AI-ENGAGE（Advancing Innovations for Empowering NextGen Agriculture）」

https://www.jst.go.jp/moonshot/ai-engage/a_koubo/202409/index.html

分野等：

人工知能、ロボット工学、センシング、通信といった技術を農業、特に生産性・持続可能性・レジリエンスを高めるために農業従事者を支援する分野に応用し、発展させることを目指す。AI-ENGAGE プログラムにおいて対象となるテーマの例としては、下記のようなものが考えられるが、これに限ったものではない。

人工知能を活用した作物計画と病害や害虫の発生を含めたモニタリング、画像データに基づくハイスループット表現型分類と遺伝子型分類による作物の改良、農場サプライチェーン管理、ロボット工学による農業従事者の効率の向上、データ駆動型農業リスク情報と管理システム、土地と水資源の評価・モニタリング・管理 等。

公募期間：2024年9月20日～2025年1月23日

- ・NEDO：「バイオものづくり革命推進事業（第3回公募）」

https://www.nedo.go.jp/koubo/EF2_100228.html

分野等：

1. 未利用資源の収集・資源化のための開発・実証
2. 産業用微生物等の開発・育種及び微生物等改変プラットフォーム技術の高度化

3. 微生物等による目的物質の製造技術の開発・実証
 4. 微生物等によって製造した物質の分離・精製・加工技術の開発・実証
 5. バイオものづくり製品の社会実装のための評価手法等の開発
- 公募期間：2024年11月5日～2025年2月5日

■民間等

- 公益財団法人 G-7 奨学財団：「令和7年度 定期公募 研究開発助成事業」
<https://g-7foundation.or.jp/kenkyu.html>
分野等：バイオ分野（医療や農業領域を含む）や IT 分野を中心に新事業又は新用途の創出につながる研究開発を対象とする。
公募期間：2024年10月1日～2025年1月10日
- 粉体工学情報センター：「2025年度（第21回）研究助成」
<https://www.icpt.jp/kenkyuu/index.html>
分野等：
 1. 食品粉体に関わる研究
 2. 粉体単位操作に関わる基礎研究公募期間：2024年10月1日～12月20日
- 公益財団法人加藤科学振興会：「令和7年度研究助成金」
<http://www.katof.or.jp/promotion.html>
分野等：電気化学、電気・電子材料を中心とする材料科学、およびそれらの関連分野
公募期間：2024年10月1日～12月20日
- 一般社団法人 J ミルク：「2025年度「牛乳乳製品健康科学」学術研究」
https://m-alliance.j-milk.jp/koubo/2025/2025_kenko.html
分野等：
 1. 牛乳乳製品が免疫機能や腸内環境に及ぼす影響に関する研究
 2. 牛乳乳製品の栄養学的価値に関する研究
 3. 女性の健康に対する牛乳乳製品の有用性に関する研究
 4. 牛乳乳製品に関わる新規探索研究公募期間：2024年10月1日～12月31日
- 一般財団法人 Konno&レスター財団：「2025年度研究助成」
<https://kr-fd.or.jp/grant/>
分野等：

「農林水産業における革新的・先進的技術に関する研究」で、以下の領域に関する研究を助成対象とする。

 1. 植物工場/施設園芸に関する研究
 2. 海洋養殖/陸上養殖に関する研究
 3. 環境保全とバランスの取れた林産技術に関する研究公募期間：2024年10月1日～2025年1月15日
- 公益財団法人山田科学振興財団：「2025年度研究援助」
https://yamadazaidan.jp/requirements/grant-bosyu_kenkyu/
分野等：自然科学の基礎的研究
公募期間：2024年10月1日～2025年2月28日
- 公益財団法人エリザベス・アーノルド富士財団：「令和7年度学術研究助成」
<https://www.ea-fujizaidan.or.jp/bosyuu.html>
分野等：
 1. 米、麦等に関する研究
 2. 米、麦等を原料とする食品の生産・加工・流通・生理的機能性等に関する研究
 3. 米、麦等を原料とする食品製造における技術の向上発展に関する研究
 4. 米、麦等を原料とする食品製造における機械の向上進歩に関する研究公募期間：2024年11月1日～12月15日
- 公益財団法人水産無脊椎動物研究所：「2025年度研究助成」
<https://rimi.or.jp/josei/>

分野等：水産（水棲）無脊椎動物（昆虫類を除く）の形態・発生・生理・分類・系統・生態・行動などに関するフィールドでの生物学的な調査研究

公募期間：2024年10月2日～2025年1月7日

- 一般財団法人田沼グリーンハウス財団：「2024年度研究助成」

<https://tanuma-ghfound.or.jp/entry/>

分野等：

1. 食事を通じた健康に関する研究
2. ホスピタリティ・サービスの発展に関する研究

公募期間：2024年10月10日～2025年1月10日

- 公益財団法人日本食品化学研究振興財団：「令和7年度研究助成」

<https://www.ffcr.or.jp/josei/boshu/post-60.html>

分野等：

1. 一般研究助成
 - 1) 食品添加物に関する調査・研究
 - 2) その他の食品化学領域における調査・研究
2. 課題研究助成
 - 1) 食品添加物の体内動態および生体に対する影響に関する研究
 - 2) 食品添加物を利用した食品および食品素材の保存・安定性向上に関する研究
 - 3) 各種精油、果汁、果実等の天然香料の基原動植物および食品に含まれるフレーバー成分の化学的研究
 - 4) 高齢者・病者・障害者等のための食品添加物を利用した食品・食品成分補給方法の開発研究
 - 5) 各国における食品添加物規制の実際と比較に関する調査、研究
 - 6) 食品化学分野における代替タンパク質（Alternative Protein）の特性、機能、安全性等の研究

公募期間：2024年11月15日～2025年1月15日

- 一般財団法人糧食研究会：「2025年度研究テーマ募集」

<https://www.ryouken.or.jp/josei/index.html>

分野等：食品機能（一次、二次、三次機能等）、食品評価（おいしさ、物性・食感等）、食品設計・加工・生産技術、食品安全、腸内細菌叢などに関する研究

公募期間：2024年10月16日～2025年2月25日

- 公益財団法人藤森科学技術振興財団：「研究助成（2025年度）」

<http://fujimori-f.or.jp/subsidy/requirements.html>

分野等：持続可能な未来社会の構築に向けた環境問題の解決および健康で快適な生活に向けたウェルネス分野に貢献する機能を有する物質、材料、機構、設計、生産、社会システムに関わる萌芽的な研究（自然科学・工学と社会科学の両分野の研究で募集する）

公募期間：2024年11月1日～12月31日

- 日本中央競馬会：「2025年度日本中央競馬会畜産振興事業」

<https://jra.jp/company/social/livestock/public/index.html>

分野等：

畜産物の生産・流通対策、畜産の振興による食料自給率の向上、多様な畜産経営の育成及び安全・安心な畜産物の供給を目的とし、畜産の現場への即時応用を前提とした技術の研究開発、調査研究及びこれらの成果を含む畜産経営に対する適切な情報提供等を行うものとする。具体的には、現状の課題を踏まえた必要性や緊急性、新技術の応用等の新規性、国等が実施している畜産関連施策の補完効果が高く、効果並びに目的と手段が明確な、次の各項目に掲げるものとする。

1. 畜産物の生産・流通対策
2. 国産飼料の生産・利用の促進
3. 労働力・担い手の確保（特定の地域における担い手の確保を含む）
4. 経営改善の助長・支援
5. 多様な形質の家畜改良と効率的な飼養管理技術の普及
6. 畜産に係る環境問題の対策
7. 家畜衛生の向上のための対策
8. その他畜産振興に資するもの

公募期間：2024年10月23日～12月12日

- 日本奥山学会：「2025年度奥山研究助成金」

<https://okuyamasociety.jimdofree.com/>

分野等：

以下のいずれかのテーマに該当する研究

1. ナラ枯れ等による餌量など奥山の野生動物の生息環境の変化に関すること
2. 森林環境譲与税による奥山の森林整備状況に関すること
3. 風力発電または太陽光発電（メガソーラー）などによる奥山開発とその影響に関すること
4. その他、奥山の保全に関すること

公募期間：2024年10月28日～12月25日

・公益財団法人タカノ農芸化学研究助成財団：「2025年度研究助成」

<http://www.takanofoods.co.jp/company/foundation/subsidy.shtml>

分野等：

1. 豆類や穀類の生産技術（栽培、育種、植物栄養、根圏微生物等）に関する研究
2. 豆類や穀類、並びにそれらの加工品の食品機能（栄養機能、嗜好機能、生体調節機能等）に関する研究
3. 豆類や穀類の加工、保蔵、流通技術に関する研究、並びにそれらの発酵に関連する微生物や酵素の探索、特性、利用に関する研究

公募期間：2025年1月15日～3月10日

・造船学術研究推進機構：「2025年度研究テーマ募集」

<https://www.sajn.or.jp/redas/>

分野等：

1. 造船・船舶関連テーマ
 - 1) 船舶の燃費低減・脱炭素技術に関連する研究
 - 2) 海洋の環境保全に関連する研究
 - 3) 船舶の安全航行に関連する研究
 - 4) 船体構造の合理化および長寿命化に関連する研究
 - 5) 船舶建造の合理化に関連する研究
2. 海洋開発・海洋空間利用関連テーマ
 - 1) 海洋再生可能エネルギーの開発に関連する研究
 - 2) 海洋環境保全システムの開発に関連する研究
 - 3) 地球環境の持続可能性を確保するための物流ネットワークの開発に関連する研究
3. その他関連テーマ
船舶・海洋に関連する先端技術の基礎的研究（造船・海運分野の産業基盤を強化する新規性の高い応用的研究を含む）

公募期間：2024年10月31日～12月31日

・一般財団法人中西奨学会：「2025年度研究助成」

<https://www.nkc-j.co.jp/foundation/grant/grant.html>

分野等

産業科学技術分野のうち、主として下記に関する研究に従事するものであって、先進性・創造性に優れ、かつ、その成果が産業科学技術の進歩・発展に大きく貢献すると思われる研究を対象とする。

1. 産業用機械に関する分野
2. 電子・情報・通信に関する分野
3. 化学系材料に関する分野
4. 物理系材料に関する分野
5. 住宅に関する分野
6. 地球環境に関する分野

公募期間：2024年11月1日～12月18日

・大麦食品推進協議会：「2025年度調査・研究助成」

<https://oh-mugi.com/notice/>

分野等：

1. 大麦および大麦を原料とする食品の健康機能性に関する調査・研究
2. 大麦に含まれる成分の健康機能性に関する調査・研究
3. 大麦食品の加工技術に関する調査・研究
4. 大麦食品の販売促進（マーケティング）に関する調査・研究
5. その他大麦食品の普及促進に関連すると思われる調査・研究

公募期間：2024年11月1日～12月26日

・一般財団法人アズビル山武財団：「2025年度研究開発助成」

<https://azbilyamatake.or.jp/grant.html>

分野等：

計測と制御領域に関連した研究で、かつ、持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）に合致した、次の a、b、c の何れかの研究を助成の対象とする。

a：社会課題解決、環境保全および地域特有の動植物の育成・保全に関する研究

b：人が健康に暮らすために必要な研究

c：中長期的に産業界に応用が期待される基礎研究

公募期間：2024 年 11 月 1 日～2025 年 1 月 31 日

- ・一般財団法人旗影会：「2025 年度研究助成」

<https://www.nakashima-foundation.org/kieikai/entry/index.html>

分野等：

1. 特別助成

タマゴに関する研究（タマゴの新規活用、健康機能、衛生、調理科学、食文化など）

2. 一般助成

1) 食品工業および調理科学、2) 農産、3) 畜産

公募期間：2024 年 12 月 1 日～2025 年 1 月末日

- ・公益財団法人サッポロ生物科学振興財団：「2025 年度研究助成」

<https://www.sapporoholdings.jp/foundation/publicoffering/>

分野等：

1. 消費者を知るための調査・研究

2. 食品機能に関する調査・研究

3. 「おいしさ」を創出する調査・研究

4. 北海道の食産業振興に貢献する調査・研究

公募期間：2024 年 11 月 11 日～2025 年 1 月 10 日

- ・公益信託伊藤徳三ひまし研究基金：「2025 年度研究助成」

<https://www.smtb.jp/personal/entrustment/public/example/list>

分野等：

ひま種子、ひまし油、ひまし油誘導体（リシノール酸、セバシン酸、ウンデシレン酸、2-オクタノール、12-ヒドロキシステアリン酸等）に関する次の研究を対象とする。

1. ひまし油・ひまし油誘導体の精密化学変換に関する研究

2. ひまし油・ひまし油誘導体を利用する機能材料及び生物活性物質に関する研究

3. ひま種子の増産に資する育種及び栽培技術に関する研究

4. 上記 1～3 以外のひまし油関連産業の発展に資する基礎・応用研究

公募期間：2024 年 11 月 15 日～2025 年 1 月 10 日

- ・一般財団法人杉山産業化学研究所：「2025 年度研究助成」

<https://www.sugiyama-c-i-1.or.jp/youkou.html>

分野等：主として「健康な暮らしを支える産業に寄与することを目的とする研究」とし、医薬、食品、健康、環境、衛生等の分野に結びつく研究領域とする。

公募期間：2024 年 10 月?日～2025 年 3 月 31 日

- ・NPO 法人日本メディカルハーブ協会：「2025 年度研究助成事業」

<https://www.medicalherb.or.jp/research/research-grant-program>

分野等：メディカルハーブの有有用性や機能性、相互作用に関する研究など、幅広い調査・研究を対象とする。

公募期間：2024 年 11 月 1 日～2025 年 1 月 15 日

- ・公益財団法人三菱財団：「第 56 回（2025 年度）自然科学研究助成」

<https://www.mitsubishi-zaidan.jp/support/index.html>

分野等：自然科学のすべての分野にかかわる独創的かつ先駆的研究

公募期間：2025 年 1 月 6 日～2 月 3 日

- ・公益財団法人海洋化学研究所：「令和 7 年度伊藤光昌氏記念学術助成金」

<https://www.oceanochemistry.org/>

分野等：海洋化学に関する基礎研究及び応用研究

公募期間：2024 年 11 月?日～2025 年 2 月 7 日

- ・リカケンホールディングス株式会社：「2025 年度若手研究者支援助成」
https://www.rikaken-hd.co.jp/research_grant/5253/
 分野等：ライフサイエンス分野（生命科学に関する化学、生物学、薬学、理学、工学等）
 公募期間：2024 年 12 月 1 日～2025 年 1 月 31 日
- ・株式会社リバネス：「第 67 回 フルライフ賞」
<https://r.lne.st/grant/67-life/>
 分野等：新しい「豊かな生き方」の定義を提示するあらゆる研究
 公募期間：2024 年 12 月 2 日～2025 年 1 月 31 日
- ・株式会社リバネス：「第 67 回 生物工学賞」
<https://r.lne.st/grant/67-bio/>
 分野等：微生物や動植物細胞を用いた物質生産に関わる研究
 公募期間：2024 年 12 月 2 日～2025 年 1 月 31 日
- ・株式会社リバネス：「第 67 回 海洋フロンティア賞」
<https://r.lne.st/grant/67-marine/>
 分野等：豊かな海と人との共生につながるあらゆる研究
 公募期間：2024 年 12 月 2 日～2025 年 1 月 31 日
- ・株式会社リバネス：「第 67 回 京セラ賞」
<https://r.lne.st/grant/67-kyocera/>
 分野等：人と自然との共生をかなえる「もの」に関する夢のある研究
 公募期間：2024 年 12 月 2 日～2025 年 1 月 31 日
- ・株式会社リバネス：「第 67 回 基盤技術賞」
<https://r.lne.st/grant/67-deep/>
 分野等：様々な分野に影響を与える基幹的な技術の研究
 公募期間：2024 年 12 月 2 日～2025 年 1 月 31 日
- ・公益財団法人深田地質研究所：「2025 年度深田研究助成」
https://fukadaken.or.jp/?page_id=7862
 分野等：
 複合的地球システム及びその社会とのかかわりに関する研究等を助成対象とする。ここでいう研究等とは以下の 1 から 6 までの各領域のいずれかに該当するもので、野外調査もしくは試験、実験を含む内容であること。
 1. 地質学に関する研究
 2. 応用地質学に関する研究
 3. 地球物理学に関する研究
 4. 地盤工学に関する研究
 5. 環境工学に関する研究
 6. 防災工学に関する研究
 公募期間：2024 年 12 月 2 日～2025 年 1 月 31 日
- ・一般財団法人大日本蚕糸会：「令和 7 年度貞明皇后研究助成」
<https://silk.or.jp/business/research-grant/>
 分野等：蚕糸絹に関する科学技術の研究及び発明並びにその応用を助長し、蚕糸絹文化の継承と蚕糸絹業の改良発達に寄与することを目的とする研究。昨年度に引き続き、国産の繭・生糸の需要増進に直結する研究課題を優先して採択することとする。
 公募期間：2024 年 12 月 2 日～2025 年 1 月 31 日
- ・公益社団法人新化学技術推進協会：「第 14 回新化学技術研究奨励賞」
https://www.jaci.or.jp/recruit/page_02_14_2025.html
 分野等：
 特別課題：新素材開発・新化学製造プロセスに貢献する革新的な計測・分析・評価技術に関する基盤的研究
 課題 1：持続可能な社会の実現を目指した環境技術の研究
 課題 2：新しい資源代替材料・技術の創製、および資源の節約・回収・再利用に関する基盤的研究
 課題 3：バイオマス由来製品の事業化課題を解決する革新的なバイオマス変換技術もしくはバイオマス由来素材の開発

- 課題 4：エネルギー変換・貯蔵・省エネ分野における革新素材・技術に関する研究
 - 課題 5：超スマート社会を支えるエレクトロニクス材料に関する研究
 - 課題 6：マイクロナノシステムの用途拡大につながる新規な材料・加工技術、及びデバイスに関する研究
 - 課題 7：生体機能を利用した新規合成・生産・製造に貢献する基盤技術と評価技術に関する研究
 - 課題 8：生体機能・生体分子に着目した革新的ライフサイエンス材料に関する研究
 - 課題 9：新たな社会への対応を目指した脳科学および感性科学の研究
 - 課題 10：持続可能な開発目標に資する材料設計・プロセス設計のための計算科学・計算工学・データ科学の研究
 - 課題 11：世界に先駆けた新産業創出に資する「新素材」実現のための基盤的研究
 - 課題 12：持続可能な社会の実現に向けた革新的反応技術に関する研究
- 公募期間：2024年12月6日～2025年2月6日